

外科

1. 必修2ヶ月間における到達目標

■一般目標 GIO

- 1) 外科的診療のため必要な知識を理解し、基本手技を習得する。
- 2) 日常臨床で経験する外科疾患(炎症、外傷、消化器癌)の基本的知識を理解し、基本的診察法と画像診断、正しい治療手段を身につける。
- 3) 周術期の代謝栄養を理解し、輸液輸血管理技能を習得する。
- 4) 診療チームの一員として、コメディカルと協調し、全人的医療を実践する態度を身につける。
外来患者を診療することにより、医師-患者関係の構築に努める。

■行動目標 SBO

- 1) 外科的診療のため必要な知識を理解し、基本手技を習得する。
 - ① 血管確保ができる。
 - ② 局所、浸潤麻酔ができる。
 - ③ 皮膚縫合、抜糸ができる。
 - ④ 経鼻胃管の意義を説明し、挿入、固定できる。
 - ⑤ 各種消毒法を理解し実施することができる。
 - ⑥ 手洗い、ガウン、グローブ着用がたたくことができる。
 - ⑦ 手術室内の清潔区域を理解し、正しく利用できる。
 - ⑧ 術者として正中の開腹、閉腹ができる。
- 2) 日常臨床で経験する外科疾患(炎症、外傷、消化器癌)の基本的知識を理解し、正しい治療手段を身につける。
 - ① 発生機転、部位により疾患や起因菌を想定することができる。
急性虫垂炎、急性胆嚢炎、穿孔性消化性潰瘍、汎発性腹膜炎
 - ② 表層感染巣のドレナージができる。
 - ③ 起因菌に応じて抗生剤を使用できる。
 - ④ 術後感染予防薬を適切に使用できる。
 - ⑤ 外傷疾患の初期治療に参加する。
 - ⑥ 各種消化器癌の診断とステージについて理解する。
- 3) 周術期の代謝栄養を理解し、輸液輸血管理技能を習得する。
 - ① 病態に応じた輸液を指示できる。
 - ② 中心静脈栄養の適応と、合併症を理解する。
 - ③ 中心静脈カテーテルを挿入できる。
 - ④ 栄養評価法を理解できる。
- 4) 診療チームの一員として、コメディカルと協調し、全人的医療を実践する態度を身につける。
外来患者を診療することにより、医師-患者関係の構築に努める。
 - ① チーム医療を理解し、コメディカルとともに入院中および退院後の適切な療養計画を立てることができる。
 - ② 外来での血液検査や画像診断検査の結果を説明し、病状に応じた検査計画を立案できる。

■学習方略 Learning strategy

LS1: On the job training

- ・ 外科チームとして数名の病棟患者を担当し、指導医のもとで、治療に当たる。
- ・ 外来診療では外来患者に対する病状や各種検査の結果の説明と治療計画を提示する。
- ・ 入院診療計画書の説明や手術のICを行なう際には、指導医に同席し、疾患や手術の理解を深めるとともに、コメディカルと患者やその家族との良好な関係の構築に努める。
- ・ 開腹手術にあたっては、当初は第2助手として参加し、習熟度に応じて第一助手や、簡単な手術(鼠径ヘルニア)の術者となる。
- ・ 腹腔鏡手術においては、当初は第2助手として参加し、習熟度に応じて、腹腔鏡の操作にあたる。

LS2: Presentation

- ・ 病棟回診、院長回診、病棟カンファランス、外科・消化器・腫瘍内科合同POC、外科POC、乳腺画像診断カンファランスで、患者のプレゼンテーションを行ない、疾患や手術の理解を深める。

LS3: 学会活動

- ・ 担当した症例の症例報告、症例のまとめ等を研修医報告会で発表する。興味深い症例等は、院外の研究会や地方会で発表する。

LS4: 勉強会

- ・ 研修医のための院内勉強会や講習会、糖尿病カンファランス、医師会の学術講演会など、院内外の勉強会に指導医とともに積極的に参加する。シミュレーターを用いた中心静脈カテーテル穿刺講習会(毎年7月開催)に、参加する。毎週行われているNST回診には、できるだけ参加する。消化器内科との抄読会には、国際的英文雑誌から臨床に反映できる論文を選択し、短時間で発表する。

■評価 Evaluation

- ① 院長回診や、平日の病棟回診で、患者や疾患の病態把握や基本的知識について評価する。
- ② 外来診療では外来患者に対する病状や各種検査の必要性の説明と治療計画の提示について評価する。
- ③ 手術の助手として参加している際には、術野の解剖や手術術式の妥当性などに関する知識について評価する。
- ④ 研修終了時、研修責任者との面談を行ない、研修内容や研修の問題点についてフィードバックを行なう。
- ⑤ 総括的評価、コメディカルによる評価は EPOC 及び病院全体で行い研修管理委員会から各研修医にフィードバックされる。

■週間スケジュール

毎日8時45分と16時00分 朝夕2回 スタッフ全員で病棟、ICU 回診

月	午前 手術、外来、病棟 午後 手術、検査
火	午前 手術、病棟 午後 手術、検査
水	午前 病棟 午後 病理標本切り出し、手術記録チェック、POC、病棟カンファ、乳腺撮影読影
木	午前 手術、病棟 午後 手術、検査

金 7時45分 外科・消化器・腫瘍内科 POC

8時45分 院長回診、手術

午後 手術

POC : 術前カンファレンス

第1水曜 午後 MMC (mortality and morbidity conference)

第4月曜 7時45分 外